

裾花川サケ放流会

報告 長野市水環境研究サークル 大洞 盛胤

2015年3月14日 10時30分より

長野市 中御所 裾花川漁業協同組合前 裾花川 一級河川

放流 サケ

木島平 養魚場飼育 サケ稚魚 3万尾 放流

長野市小学校(湯谷、浅川)・企業(ホンダカーズ東和田店)・県環境保全研究所北野研究員

にて、12月21日裾花川へサケ発眼卵 7000尾埋没した。このサケ卵を分けてそれぞれに孵化飼育した稚魚、およそ合計 250尾も併せて、放流した。

裾花川 水温 3.8℃ 電導度 175 μ S PH 6.5

参加人員

新潟水辺の会 大人 18名 子供 4名

長野市須坂市市民 大人 34名 子供 27名 計 83名

内訳

裾花川漁業組合様 6名

小学校 先生・生徒・保護者

飼育放流 湯谷小 浅川小

放流のみ 裾花小 昭和小

企業 ホンダカーズ 3名

E関係者 宮下 健司 先生 信州サケの文化:著者

長野市環境パートナーズ 3名

NPO 須坂市エコオイル 1名

信州水環境マップ・ネットワーク 2名

報道関係 取材 長野市民新聞社

イベント開催お知らせして貰いました

サケ卵の孵化、飼育された方々からの苦労話、失敗、成功実績をまとめて見ました。

- ・水の失敗例として、水道水の浄化器の水は、PH 不安定で卵の表面に泡がくっ付いてしまい、死んだ。水道水の1日放置して塩素臭を飛ばした水で充分であった。市内の湧水を使ったり、浅川の水を使った例もあったが、これは問題なかった。
- ・水の取替え 卵のとき:1週間置き 孵化はじめ:3-4日置き 孵化 給餌開始:2日ごと
- ・水温 水槽の置き場所は、冷えた室でよく、水温 8~11℃で 押さえた。
- ・水槽の大きさ 100尾で、10リットルの水槽で問題なかった。
実績 6.6cm²/粒 卵 3mm \circ
卵が重ならないよう底面の広い水槽が適切である。
- ・水槽の石は 5mm程度の小石で2段以上に敷いた方がサケが隠れるのに、好適だったようだ。
- ・卵のときは、布を掛けて暗くしておいた実例が、とても良く、100%孵化生育している。

・吹き込み空気は、100尾で、500～1000cc/分 必要で、2時間の停電があったとき、サケが苦しうに為って来ていたが、再開したら元へ戻ったと実例報告があつた。

・ホンダカーズさんのサケ孵化飼育は、100尾ほどで、死亡ゼロと素晴らしい、実績でした。

写真で紹介します。 水槽は、アクア 360R 10L エアポンプ、フィルター付き
水槽 幅 256×奥行 260×高さ 280mm



12月 裾花川での発眼卵直播き



雪の裾花川で記念撮影



ホンダカーズしなの東和田店の発眼卵



ホンダカーズしなの東和田店の稚魚



長野市立湯谷小学校で飼育中



3月14日裾花川のサケ稚魚放流会全員集合